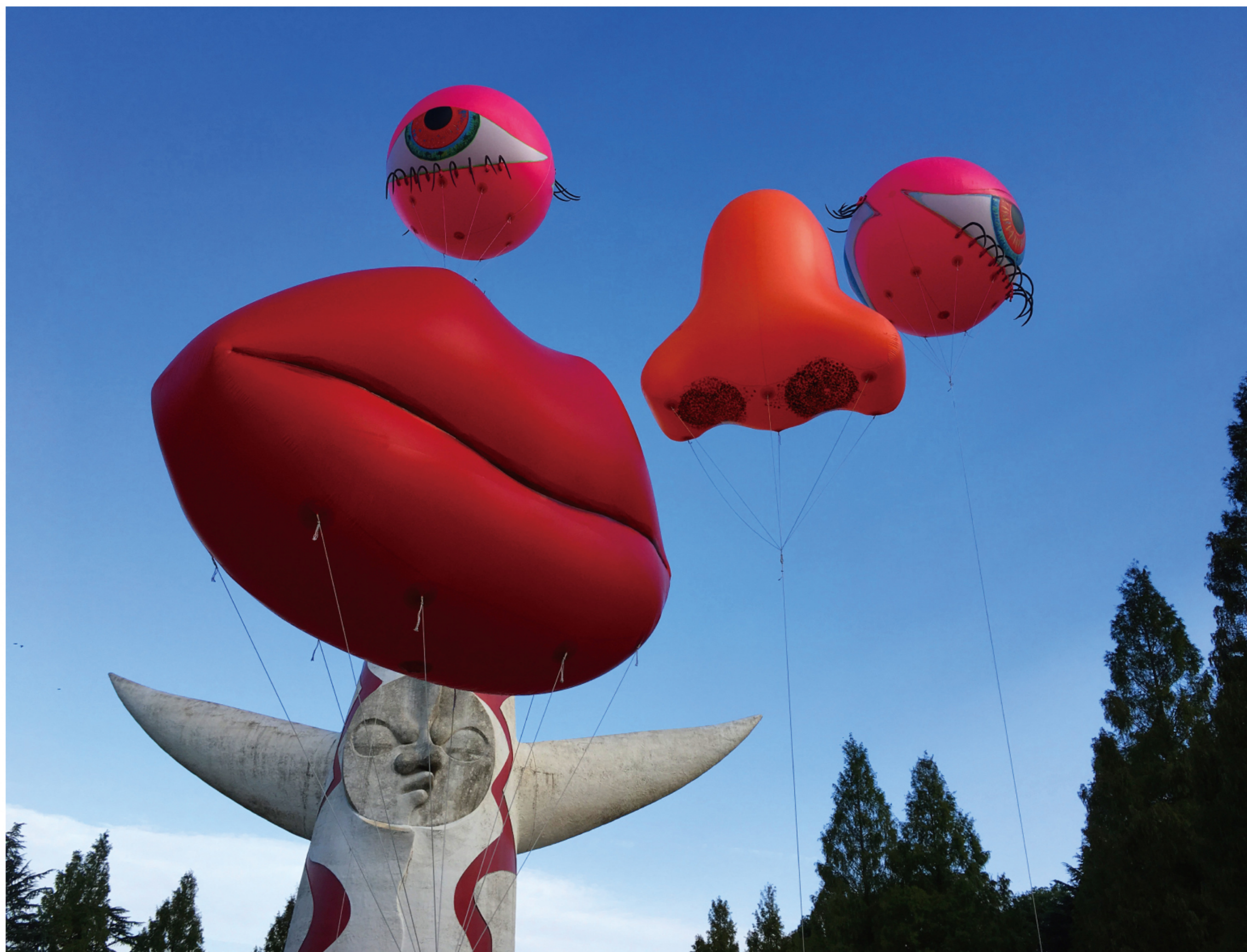


松蔭中学校・高等学校美術部、『太陽の塔』に挑む！

「おおさかカンヴァス 2016 ～太陽の塔を振り向かせろ。」に参戦！

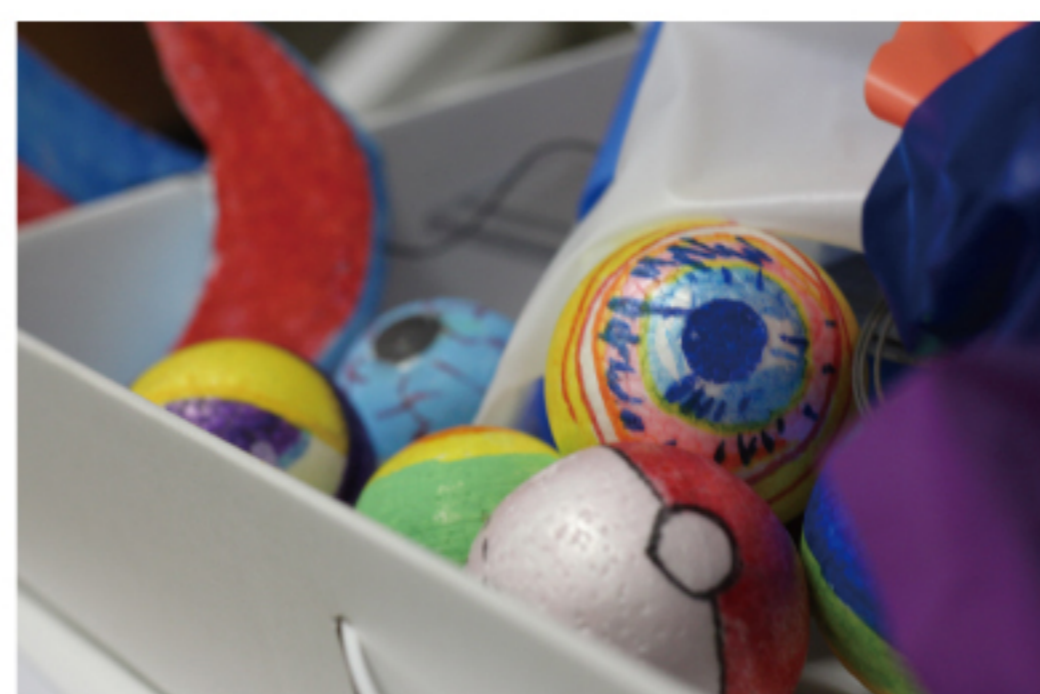


「おおさかカンヴァス」は、大阪の街をカンヴァスに見立て、新たな魅力を創造・発信する事業。全国から多数のアーティストが応募する中、一次、二次審査を見事に通過しました！年齢・経験・国籍不問のアルティメットバトルに中高生が挑みます。



圧倒的な存在、「太陽の塔」に挑戦する作戦会議で、部員の「空中に鼻を吊り下げたい！」発言をもとに、巨大な「目」・「鼻」・「口」のアドバルーンで福笑いをする、というプランが浮上！

◎アイデア会議



↑最も目立つカラーリングに決定！

顔パーツのデザイン案たくさん出ました。顔とは全然関係ないモノもありますが、アイデア出しとはそういうもの。

◎現地調査



制作に協力していただくバルーン屋さんが、出来立ての「眼」を持ってきてくれました。はじめて見る本物に圧倒されます。現場でのサイズ感を確認して、動き方を考えます。



バルーン福笑いを動かす鍵は、目・鼻・口の格好をした美術部員たち。太陽の塔の下で、おもいっきり走ります！本番までに鍛えておかねば！

◎美術室でペインティング

美術部の腕のみせどころ、ペイント作業に入ります。瞳の中に模様をつけます。



瞳の中に”水棲生物”が描きこまれてゆきます。



スペシャルゲスト少年K(8歳)



もう片方の眼球は、ジャングルに。



完成！”眼球水族館”。なんだかもの凄く見られている気がします。



完成して力尽きる部員たち。

◎まつげ装着 断熱パイプカバーを加工して、まつげをつくりました。



女子にとって、まつげは大事！

一応、「カワイイ」を目指しています。

◎休憩中♪



遊んでいる暇は、ないですよ！



刀剣乱舞！？いえ、まつ毛パーツです。



はい、描く場所を間違えています。



癒しのひととき♪



本番はもうすぐそこまで。

◎浮上せよ！おおさか福笑い！



アンニュイな表情。・・・からの、およよ？な表情。
太陽の塔と青空をバックに、ダイナミックな表情をみせてくれました。

風向きや美術部員の好き勝手な動きによって、
全然思い通りの顔にはならない、からこそ面白い！
1970年万博において、「人類の調和と進歩」
というテーマに、真っ向からの対極主義で挑んだ
岡本太郎氏に共感心と対抗心を持って私達が出した
答えが、予測不能の福笑いです。



ムーン！！



「おい、太陽。」振り返ってくれたかい？



◎Let's PLAY!

「おおさか福笑い」は、ただ浮かんでいる作品ではありません。

美術部員が体当たりで演じる地上の顔のパーツを操作し、実際に巨大福笑いをプレイできるのです!



「もっと右、いや左〜っ!」特製メガホンで叫びます。



顔パーツ部員が止まった場所から巨大バルーンが浮上!



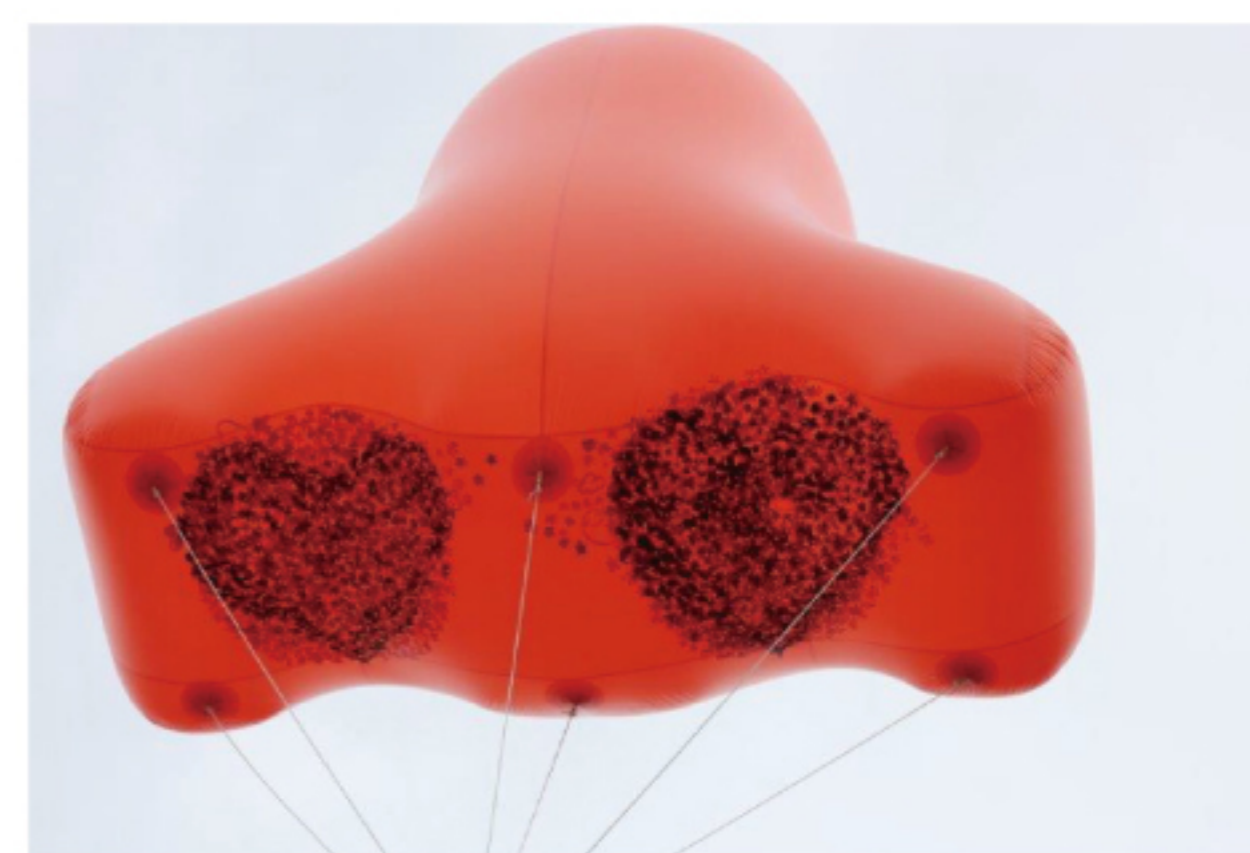
走れ、「くち」!がんばれ、「くち」!



どんな顔になるかは、浮上させてのお楽しみ。



「鼻」です!のポーズ。



鼻、、、毛!?よく見ると『花』柄です。



お客さんが自分でかぶって走る!



ダッシュしすぎた「鼻」。



松蔭中・高美術部は、新たなステージに挑戦しつづけます!

To Be continued →